



No. 120 2011年10月

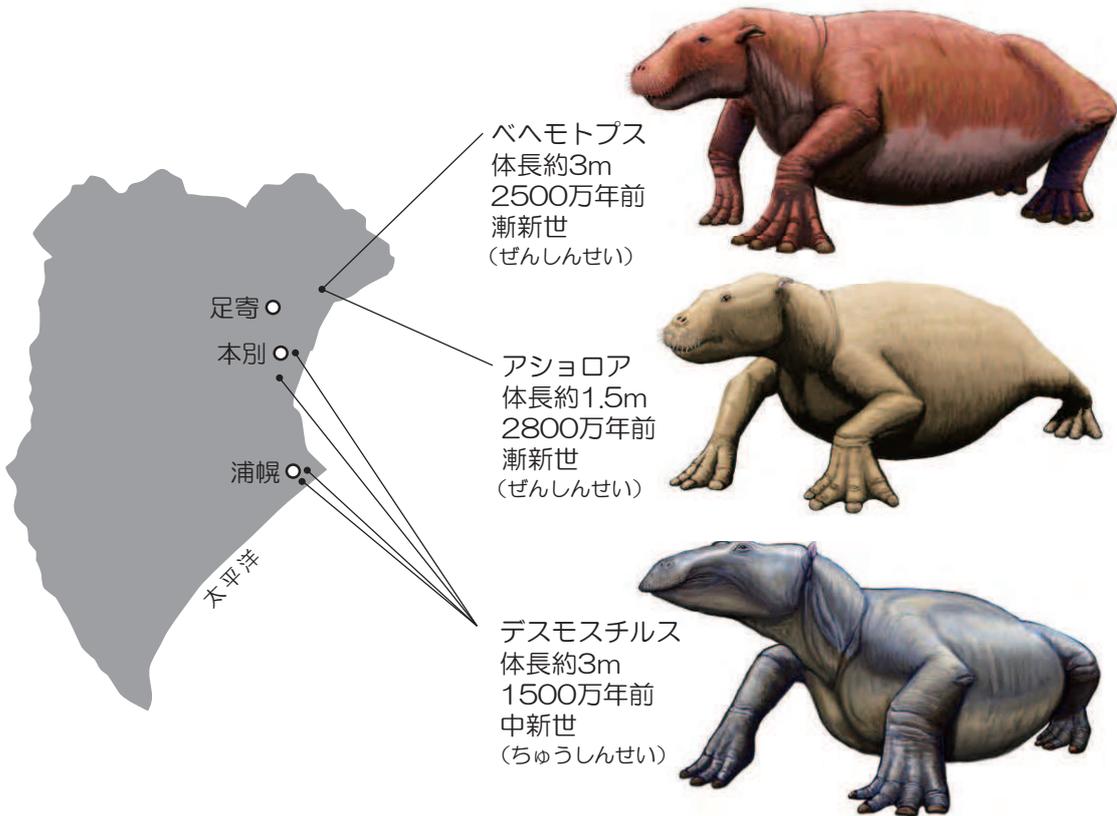
博物館だより

博物館へ行こう!

海生哺乳類の王国 十勝の太古の動物たち ①

そくちゅうるい 束柱類

十勝管内からは、3種類の束柱類（そくちゅうるい）が見つかっています。その内、足寄町内からはアショロアとベヘモトプスの全身骨格が発見されています。デスモスチルスは本別と浦幌から4つの歯の化石が見つかっています。



ベヘモトプス
体長約3m
2500万年前
漸新世
(ぜんしんせい)

アショロア
体長約1.5m
2800万年前
漸新世
(ぜんしんせい)

デスモスチルス
体長約3m
1500万年前
中新世
(ちゅうしんせい)

このコーナーでは、全5回にわたり、十勝管内から見つかった太古の動物たちを紹介します。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO法人 あしよろの化石と自然

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp (博物館だよりpdf版あり)

No. 120

2011年10月26日発行

(年4回発行)

○ 25万人達成！

動物化石博物館は、開館以来の入館者数が、8月16日で25万人に到達し、節目の来館者となった帯広市在住の門間勇弥君（小学5年生）とご家族に記念品が贈られました。門間さんご家族は、夏休みの家族旅行で3年つづけての来館ということでした。

新規の来館者の他に、リピーターが増えているのが最近の特徴です。今後も化石体験の充実などに努め、多くの皆様にご来館いただける施設運営に努めていきます。



写真は右からNPO理事長高橋一二、門間さんご家族、館長澤村寛

○ 掲載されました！

日本古生物学会の学会誌に掲載されました。

アショロカズハヒゲクジラの復元模型の記事が、日本古生物学会が年に2回発行している学会誌「化石」（9月号の口絵）に掲載されました。

日本の化石関係の学会誌に古生物の復元模型がメインで掲載されるのはこれが初めてです。

日本古生物学会は、日本で最も大きな化石関係の学会です。会員数は1000人以上、日本の古生物関係者はほぼ全員入会している学会です。



○ 夏のイベントの報告

■ 8月1日 (月) ~ 15日 (月)

よみがえれ! 太古のクジラ



去年から行ってきた復元プロジェクトで制作したアショロカズハヒゲクジラの頭部模型を展示し、期間中は3千名近い皆さんにご覧いただきました。

模型は足寄での展示終了後、8月21日から帯広百年記念館「とちの化石」展で展示されました。つづいて、10月8日からは茨城県自然博物館でも、骨格の復元が展示されています。

■ 8月5日 (金) 6日 (土) 7日 (日)

ティラノサウルスをつくろう



小さなお子さんから大人の方まで、生きていた当時のティラノサウルスを思い浮かべながら、石膏模型に色を塗りました。全3回すべて定員に達しました。

行事用以外にも、170個の石膏模型を準備しましたが、9月はじめに完売しました。

■ 9月10日 (土)

バロックコンサート

3回目となるバロックコンサート。プロの岩淵恵美子さんはじめ、札幌・旭川・釧路から駆けつけた演奏者がかなでる豊かな、独特の響きを、90名ほどの町民が楽しみました。当館の展示を題材にした朗読「特別な発見」(竹山マナミさん作)の披露、陸別リコーダーアンサンブルクラブの演奏など多彩な内容でした。



■ 9月11日 (日)

化石教室 釧路市阿寒



今回は釧路市立博物館の化石教室との合同で行ったため、70名という大人数の化石採集になりました。

現地では直径10センチを超えるタカハシホタテなど、約500万年前を代表する化石を採集できました。

今年度は4回の化石教室を開き、200名を超える参加者でした。

アショロカズハヒゲクジラを作ろう！

(町内の幼児・小中学生限定)



アショロカズハヒゲクジラのミニチュア1/5

写真の模型をもとにして、アショロカズハヒゲクジラが岩から掘り出された様子をイメージした古生物模型こせいぶつもけいを作ります。

日時：平成24年1月7日（土）～9日（月）

時間：開館中いつでも

料金：無料

対象：町内の幼児・小中学生のみなさん

備考：参加者の保護者は入館が無料になります。

足寄町内の幼児・小中学生のみなさんへ

化石体験無料券（1回）をプレゼント！！

（学校などをお願いして配布します）

レプリカづくりやミニ発掘を楽しもう！

※1月7～9日は、アショロカズハヒゲクジラの古生物模型とは別に利用できます。

※ 保護者・ご家族の方は入館が無料になります。

冬休み期間中



レプリカづくり



ミニ発掘



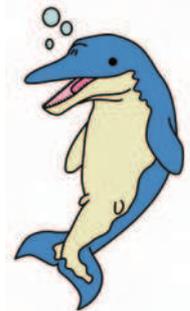
古生物模型作り

足寄動物化石博物館の利用について

○開館時間 午前9時30分～午後4時30分（入館締め切り時刻）

○休 館 毎週火曜日（祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日）
年末（12月30日から）・年始（1月6日まで）

○料 金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円
幼児は無料。 足寄町内の小中学生は無料。
※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



編集後記

久しぶりの特別展示など、夏はいそがしく過ごしました。今度は、冬休みに向けてあたらしい「古生物模型」の準備です。世界が注目する「歯のあるヒゲクジラ」。おたのしみに。